

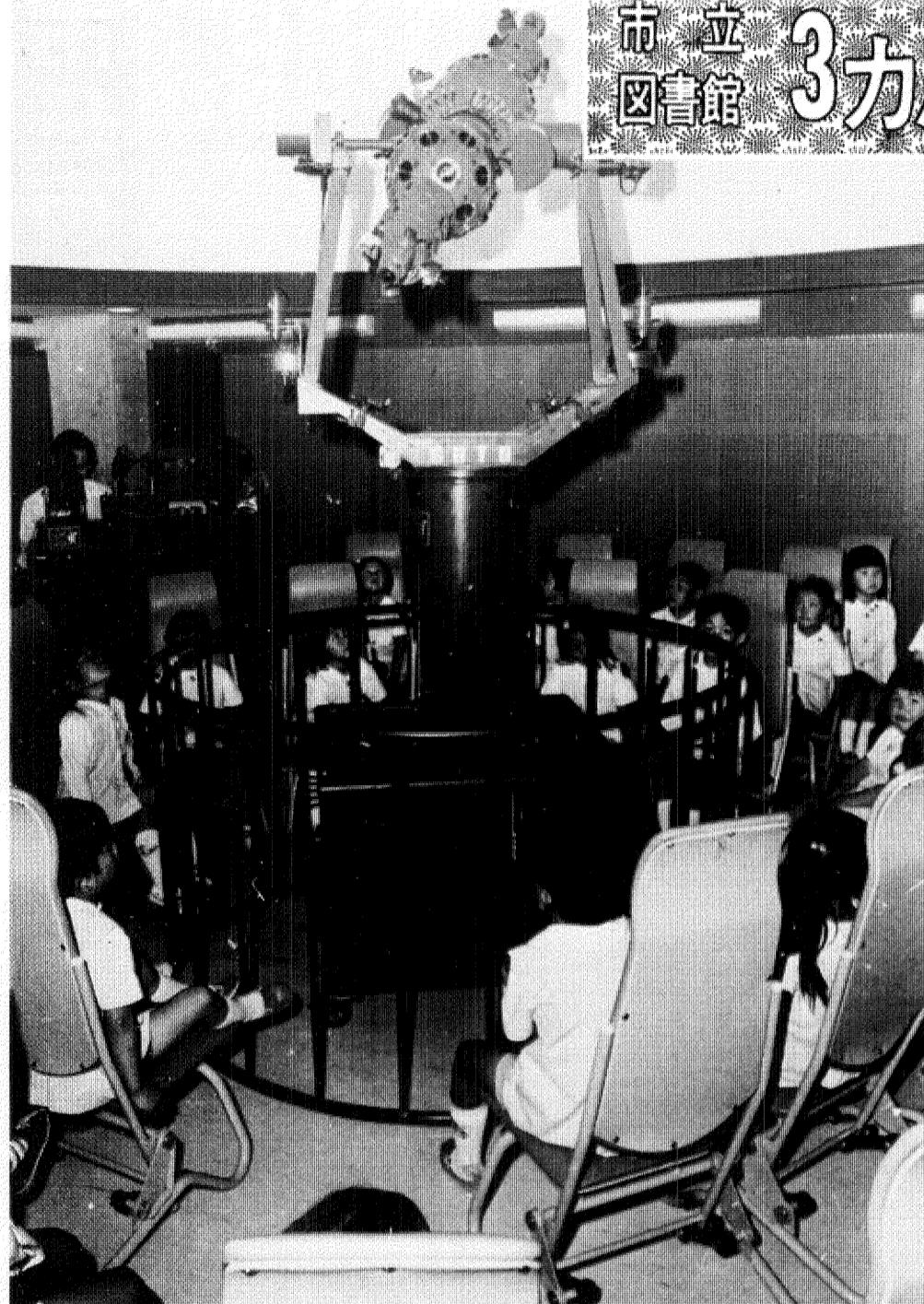
わたくしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

- 1.たかいに話し合って、心のかよう明るい柏をつくりましょう。
- 2.老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
- 3.環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
- 4.教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
- 5.国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

人のうごき 209,117人（前月より+906）59,767戸（前月より+352）（51.5.31現在）

発行／柏市役所 柏市柏5丁目10番1号 編集／市長公室広報広聴課 毎月1日15日発行 TEL 67-1111内線223

市立図書館 3カ月で6万人が利用



子どもから大人まで幅広い市民層に
人気の図書館内のプラネタリウム

利用者は開館された三月が二万四百六十八人、四月一万八千三百四十八人、五月二万六百十六人で、この数字は、旧館当時の毎月の利用者数四千人からすると雲でい

ます。これと同時に、毎月の図書貸出券の発行も開館以来

非常に増え方をみせ、五月末で

一萬二千人に発行されています。
また、本の貸し出し状況も活発

で、五月末までの三カ月間でおよそ六万六千冊が利用され、これは

この本館の蔵書数（六万三千七

冊、五月末現在）を上回ったものになります。一般に、従来の図書館は本を読むところ、調査研究を

するところとされ、利用者も学生や特定の人という印象が強く、子

どもやお年寄りにはなじみが薄いとされてきました。しかし、最近

余暇時間の大増や幼児教育の普及などで読書に対する関心は以前よ

り増して強く、また図書館に対する市民の概念も変化し、本を借り

するところとされ、利用者も学生や特定の人という印象が強く、子

どもやお年寄りにはなじみが薄いとされてきました。しかし、最近

余暇時間の大増や幼児教育の普及などで読書に対する関心は以前よ

り増して強く、また図書館に対する市民の概念も変化し、本を借り

するところとされ、利用者も学生や特定の人という印象が強く、子

どもやお年寄りにはなじみが薄いとされてきました。しかし、最近

余暇時間の大増や幼児教育の普及などで読書に対する関心は以前よ

り増して強く、また図書館に対する市民の概念も変化し、本を借り

するところとされ、利用者も学生や特定の人という印象が強く、子

どもやお年寄りにはなじみが薄いとされてきました。しかし、最近

プラネタリウムも人気

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

用することのほか、多目的に利用するというものに変わってきています。

この図書館に入ると、乳母車や障害者用の車イスが通れる広い通路を持つ一般貸し出し室を中心

に、子ども図書館、雑誌などが置かれ

かれて気楽にくつろげるプラウン

シンコーナー、二階には郷土資

料など五千冊が収められ、レコ

ドやテープも借りられる参考資料

室、明るく静かな読書室、さら

に、子どもや大人にも人気を抱

るこの図書館の「目玉商品」と

されているプラネタリウムがあ

り、市民の多角的利用にこだわ

る機能となっています。

この図書館に入ると、乳母車や障害者用の車イスが通れる広い通路を持つ一般貸し出し室を中心

に、子ども図書館、雑誌などが置かれ

かれて気楽にくつろげるプラウン

シンコーナー、二階には郷土資

料など五千冊が収められ、レコ

ドやテープも借りられる参考資料

室、明るく静かな読書室、さら

に、子どもや大人にも人気を抱

るこの図書館の「目玉商品」と

されているプラネタリウムがあ

り、市民の多角的利用にこだわ

る機能となっています。

夏休みのお子さんに最適 本への糸口に“お話し会”



熱心に『昔話』に聞き入る子どもたち

おとぎ話が見直され復活しつつあります。このため、本への関心をもたらすために、市立図書館で

「仲良しお話し会」も開かれています。

また、図書館職員の指導により

「仲良しお話し会」を開催しています。

子どもたち自身の手で企画構成す

る「仲良しお話し会」も開かれています。

これは、リーダーを決めて

紙芝居や童話を話し、子ども

の自主性を育てようとするもの。

○「仲良しお話し会」 毎週の

第四土曜日午後三時から。場所は

後三時から。対象は、幼児から小

学生低学年。毎月第二土曜日午後

三時からは中・高学年の小学生が

対象。

○「仲良しお話し会」 毎月の

第四土曜日午後三時から。場所は

いずれも図書館「お話し室」で。

○「仲良しお話し会」 每月の

国立病院槌音高く

来春開院見込む



柏市花野井地先の国立療養所柏が、今急ピッチで進められています。四月二十日着工をみたこの工事は、東葛六市二町をもつて組織いたしました米空軍柏通信所跡地利用促進協議会では、幹事会において、跡地利用における基本方針

▽中期計画八月中に立案
本市の五十一年度の財政は、国家予算との関連もあり、見通しがつけることはなかなか困難ですが、弾力的な運営に十分意を用い健全財政を堅持していきます。

なお、五十年度一般会計の決算は、幸いにして実質収支において黒字決算となる見込みであります。中期計画の策定につきましてはこの度、国的新経済五ヵ年計画など経済の安定成長路線が示されましたので、八月中旬に原案を取りまとめることを自途に、調整を進めている状況でございます。

▽基地跡地三分割は反対

県と東葛六市二町をもつて組織いたしました米空軍柏通信所跡地利用促進協議会では、幹事会において、跡地利用における基本方針



地元への早期返還が待たれる米軍柏基地



につき了解点に達したところあります。その内容は、公共公益施設の用に供するもの。対象施設は広域的に利用されるものであるこ

と。さらに、相当規模のまとまりあること。環境保全及び関連公共施設などで整備等の面から周辺地域に悪影響を及ぼさず、事業主体財源措置等からみて実現の可能性があること

すが、具体的に何をどう計画の中に組み入れるかは、今後の課題となつております。

▽北千葉水道補助アップ
要請

現。企業団を代表して私から強力な補助措置の陳情をしましたところ、補助率のアップを図るべく努力することを約されました。

▽大堀川改修も働きかけ
行政にとって重要課題である手賃

六十五億円余と著しく増大。当初計画費用の約二・六倍、千百千葉広域水道企業団の事業費は、事費の高騰、計画変更などから北

手賃沼流域下水道事業として実施する方向で、明年度から予算措

置をされるよう要請いたしました。

▽手賃沼流域下水道事業
当初計画しておりました約三百六十億円が、現在では約九百億円と増嵩。このままでは完成時期も遅れとなりますが、補助の増額を要請したところ、厚生・大蔵両省への働きかけを積み重ねて参る所存であります。

一方、五十年度の収益の収支は百立方㍍の給水能力が確保できる見込みで、今夏の水需要の最盛期押えるためには、なんとしても現

在試算の国庫補助の割合十六・五

%強を大幅に増やさなければなりません。このため関係当局への陳情を重ねておますが、いまだみるべき成果が得られません。そのため打開を図るべく、去る六月二日、衆議院予算委員長荒船清十郎氏、厚生省水道環境部長山下真臣氏らによる同事業の実態踏査が実

行されました。この結果、手賃沼浄化対策事業及び手賃沼、江戸川左岸の両流域下水道事業並びに北千葉導水路の三事業にしほって

6月議会

山澤市長市政報告から

懸案の上・下水道問題に全力

根本的な改定を強く要請しているところです。私としても同趣旨をもって県市長会などに議案として提出し、いずれも採択されております。さらに全国市長会の議題として採択されるよう努力し、国に

関係地方公共団体にとって土地利

用計画上あるいは財政上極めて厳

ます。

そこで、私は、特に大堀川の改修とヘド

ロ浚渫、そしてこれによる公園、

緑道造成などを述べ、現地の踏査

をお願いしたところ、急ぎよ竹下

建設大臣や建設省担当幹部に対す

る関係団体の直接陳情が実現。同

川の改修などの事業は、国として

検討を急ぐとの回答があり、にわかに明るい展開と相成りました。

更に、六月九日には、私が単独

で竹下建設大臣等に対し、大堀川

改修工事を国の直轄事業として実

施する方向で、明年度から予算措

置をされるよう要請いたしました。

△手賃沼流域下水道事業
当初計画しておりました約三百六十億円が、現在では約九百億円と増嵩。このままでは完成時期も遅れとなりますが、補助の増額を要請したところ、厚生・大蔵両省への働きかけを積み重ねて参る所存であります。

一方、五十年度の収益の収支は百立方㍍の給水能力が確保できる見込みで、今夏の水需要の最盛期押えるためには、なんとしても現

在試算の国庫補助の割合十六・五

%強を大幅に増やさなければなり

ません。このため関係当局への陳

情を重ねておますが、いまだみ

べき成果が得られません。そ

のため打開を図るべく、去る六月二

日、衆議院予算委員長荒船清十郎

氏、厚生省水道環境部長山下真臣

氏らによる同事業の実態踏査が実

行されました。この結果、手賃沼

浄化対策事業及び手賃沼、江戸

川左岸の両流域下水道事業並びに

北千葉導水路の三事業にしほって

この結果、手賃沼浄化への執念に大臣も

強く理解して頂きました。

△大堀川改修なども国に要望

現。企業団を代表して私から強力

な補助措置の陳情をしましたとこ

ろ、補助率のアップを図るべく努

めることを約されました。

△北千葉水道補助アップ
要請

現。企業団を代表して私から強力

な補助措置の陳情をしましたとこ

ろ、補助率のアップを図るべく努

めることを約されました。

△大堀川改修なども国に要望

現。企業団を代表して私から強力

な補助措置の陳情をしましたとこ

ろ、補助率のアップを図るべく努

めることを約されました。

昨年四月に開校した、県立柏南高校（校長阿曾一氏）では、県道柏市川緑沿いの名古屋ヶ谷千七百五番地（東武線・増尾駅下車徒歩十分）に新校舎を建設中でしたが、現在のプレハブ校舎から移転することになりました。同校は、市内で三番目の県立高校。開校以来増尾東急地区内に住まいしていましたが、これで

二学期からは、新しい校舎で授業を受けられることになります。こんどできる校舎は、鉄筋四階建で、四百七十三平方㍍。普通教室十三、音楽・化・物・理・美術などの特別教室十、研究室八、指導室三、管理室三の三十七教室。費用は、四億三千五百五十五万円。

名戸ヶ谷に柏南高校舎完成

教科ごとに、教室を変える「教科教室制」を導入。また、教室内には、オーバヘッドプロジェクター・VTR、英語の時使う・L装置など最新の設備を組み入れ、視聴覚教育にも力を注いでいます。さらに授業ごとに教室を変えるため、移動がしやすいように、廊下を広くするなどの工夫がこらえています。こうした「教科教

あ辯りさん

ト市派遣メンバーメンバー

団長に東葛高校長の須田氏

柏市・トランス市(アメリカ)
カリオルニア州)姉妹都市委員
親善交換派遣について、七人の
結果、次の十人が選ばれました。

募集人員が三人増えたのは、
応募者がいずれも優秀な人材
で、選考が難航したため特に門
戸を広げたもの。同時に団長に
は委員会の副委員長で、東葛飾
高校長の須田義男氏が選ばれま
した。

一行十一人は、七月二十四日
に羽田をたち、トランス市の
一般家庭に民宿しながら親善を
深めるほか、サンフランシスコ
見学などを八月八日帰国予定。

また、八月十日にはトラン

ス市から七人の高、大学生が来
柏し、市内の各施設の見学や学
校訪問、青少年との懇談会など
を通じて親しくを深めることに

なっています。
◎派遣学生
みがあり、事務局で調整中です。
△大青田に軽費老人ホームを建設
△医師の望月さん

△若き日の夢を結んで

△勤労精神

△孤独の老人

△やさしい人

△医師会から健康増進にと
△全校にトロフィー

家庭の声

消費生活の苦情受けます
63-1五八五三へどうぞ

買った商品が不良品だったり品質や衛生面に問題がある場合、また訪問販売によって品物を購入する際に不信な点があったときなどは専門の相談員にご相談下さい。なお相談は水曜日を除く毎日午前十時から午後五時まで(月・木曜日は専門の相談員が担当)、柏市消費生活センター(市民サロ内63-1五八五三)で承ります。

木曜日は専門の相談員にご相談下さい。なお相談は水曜日を除く毎日午前十時から午後五時まで(月・木曜日は専門の相談員が担当)、柏市消費生活センター(市民サロ内63-1五八五三)で承ります。

木曜日は専門の相談員が担当)、柏市消費生活センター(市民サロ内63-1五八五三)で承ります。

木曜日は専門の相談員が担当)、柏市消費生活センター(市民サロ内63-1五八五三)で承ります。

木曜日は専門の相談員が担当)、柏市消費生活センター(市民サロ内63-1五八五三)で承ります。

木曜日は専門の相談員が担当)、柏市消費生活センター(市民サロ内63-1五八五三)で承ります。

木曜日は専門の相談員が担当)、柏市消費生活センター(市民サロ内63-1五八五三)で承ります。

木曜日は専門の相談員が担当)、柏市消費生活センター(市民サロ内63-1五八五三)で承ります。

木曜日は専門の相談員が担当)、柏市消費生活センター(市民サロ内63-1五八五三)で承ります。

す。消費者の意見や苦情を企業に反映させ消費者全体の利益に大きな役割を果たすことになります。

くらしの通講講座 黒内から千人募る

消費者意識を高めてもらうために、次によりくらしの通信講座が開かれます。○テーマ「台所の点検」「食生活」「衣生活」「住生活を考える」「くらしと法律」など○対象 県内に居住している方千人、年齢別は問いません。

ハガキに明記し、千葉県企画部通対策課(千葉市市場町1-1)へ電話(0471-23-389)へ月日③住所、郵便番号、電話番号④職業⑤今まで消費生活に関する講座等へ出席の有無を記入し、定員六十人先着順。費用は無料。

ハガキに明記し、千葉県企画部通対策課(千葉市市場町1-1)へ電話(0471-23-389)へ月日③住所、郵便番号、電話番号④職業⑤今まで消費生活に関する講座等へ出席の有無を記入し、定員六十人先着順。費用は無料。

ハガキに明記し、千葉県企画部通対策課(千葉市市場町1-1)へ電話(0471-23-389)へ月日③住所、郵便番号、電話番号④職業⑤今まで消費生活に関する講座等へ出席の有無を記入し、定員六十人先着順。費用は無料。

ハガキに明記し、千葉県企画部通対策課(千葉市市場町1-1)へ電話(0471-23-389)へ月日③住所、郵便番号、電話番号④職業⑤今まで消費生活に関する講座等へ出席の有無を記入し、定員六十人先着順。費用は無料。

ハガキに明記し、千葉県企画部通対策課(千葉市市場町1-1)へ電話(0471-23-389)へ月日③住所、郵便番号、電話番号④職業⑤今まで消費生活に関する講座等へ出席の有無を記入し、定員六十人先着順。費用は無料。

生活講座を開講

テーマはお米を考える

映画「炊く」ご飯給食がやつて来たを見ながらおいしいご飯の炊き方を勉強します。

○テーマ「お米を考える」

せん ○受講期間 八月～翌年二月まで ○費用 年間五百円程度

○申し込みと問い合わせ 七月十日までに①氏名、性別 ②生年月日③住所、郵便番号、電話番号④職業⑤今まで消費生活に関する講座等へ出席の有無を記入し、一日午前十時から消費生活センター(63-1五八五三)へ電話で。定員六十人先着順。費用は無料。

○とき 七月五日午前十時～正午 ○ところ 消費生活センター講座室(アミリカシマ三階) ○申込日 6月18日から換地処理セミナー(63-1五八五三)へ電話で。定員六十人先着順。費用は無料。



市民の声

おしゃらせ

でんわ 所地丘中勢部 土道公防立文化事務所 第二清掃事務所
出豊光田富南水 中消市第一
張季ヶ四

66-3811
72-2702
31-5702
66-6622
72-4802
72-2670
66-2191
67-2224
64-0119
64-5346
64-9141
45-7045
31-7900

の遅れなどを早期発見するために昭和四十八年一月から十二月生まれの児童を対象に、アンケートによる健康診査が実施されます。該当者はアンケート用紙と手引きが郵送されます。なお本年三月三十一日以後転入された方は、柏保健指導課(67-1255)へご連絡を。また、本紙六月一日号でお知らせした「保健所テレホン相談」の医療相談は講師の都合により当分の間お休みとなります。

【柏保健所から】

連絡を。また、本紙六月一日号で

お知らせした「保健所テレホン相

談」の医療相談は講師の都合によ

り当分の間お休みとなります。

【柏保健所から】

連絡を。また、本紙六月一日号で

お知らせした「保健所テレホン相

談」の医療